

こんにちは。「飯田市ファミリー・サポート・センター」です。  
**飯田市の子育ての応援・高齢者の日常生活の手助けをしています**

ファミリーサポートセンターは支援のできる方と支援を受けたい方がお互いに助けたり助けられたりする会員組織です。そのため、ご利用にあたっては会員登録が必要になります。

**依頼会員になるための条件**

**子育て支援**

飯田市内在住の方、  
飯田市内に勤務されている方

**高齢者の生活支援**

支援を受けたい方が飯田市内在住



ごみ出しお手伝い



つどいの広場「森っこ」で  
お子さんの預かり



**協力会員になるための条件**

飯田市内在住の方、  
飯田市周辺に居住する方  
※資格は不要です。



チャイルドシートの  
貸し出しもしています



お家のお掃除



※飯田市委託事業

依頼会員さんのお家で託児



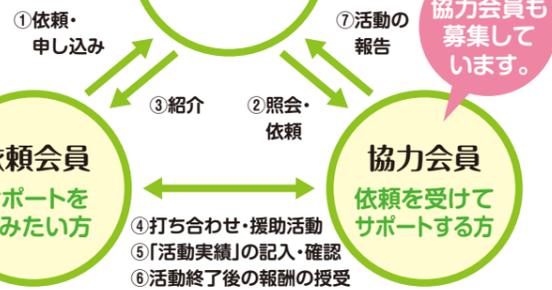
**ファミリーサポートセンターの仕組み**

ご利用にあたっては、  
会員登録が必要です。

事務局  
アドバイザー

依頼会員  
サポートを  
頼みたい方

協力会員  
依頼を受けて  
サポートする方



利用料金	利用日	利用時間帯	料金
依頼会員から 協力会員への 報酬	月曜日～土曜日	7:00～20:00	1時間あたり 600円
		上記以外の時間帯	1時間あたり 700円
	日曜日・祝日	終日	1時間あたり 700円

※別途交通費等がかかります。詳細についてはお問い合わせください。  
 ※ひとり親家庭世帯対象に、協力会員に支払った利用料の半額が補助されます。  
 ※協力会員には活動費として、1時間200円の助成があります。



お問い合わせ先 TEL.0265-53-3181



おマメで 第124号 令和7年3月発行

飯田市社会福祉協議会  
〒395-0024 飯田市東栄町3108-1

TEL/0265-53-3040  
FAX/0265-53-3186

【印刷】ヨシザワ印刷株式会社

おマメで OMAMEDE

3  
第124号  
令和7年3月発行

- 2面 高校生ボランティアワークキャンプ
- 3面 赤い羽根共同募金報告
- 4面 第68回飯田市社会福祉大会報告
- 5面 地域福祉活動推進研修会報告
- 6面 第10回障がい者文化芸術作品展報告・奨学金
- 7面 災害ボランティア特集
- 8面 知っていますか？バリアフリー図書
- 9面 あっちゃんの子育てエッセイ
- 10面 サロンめぐり・おマメでクイズ
- 11面 おマメの部屋・広告
- 12面 ファミサボ紹介



**令和6年度高校生ボランティアワークキャンプ**  
 被災地に学ぶ災害支援ボランティア～地元飯田市で自分たちに何ができるか～

飯田市社会福祉協議会

この情報誌は皆様からの社協会費で発行されています。



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

# 災害と地域福祉を考える 高校生ボランティアワークキャンプ事業

飯田市社会福祉協議会は、災害と地域福祉を考える活動の一環として、「高校生ボランティアワークキャンプ事業」を飯田下伊那の高校生を対象に実施し、14名が参加しました。

## 現地学習

令和6年8月8日(木)～9日(金)  
石川県鳳珠郡能登町

## 訪問先

能登町社会福祉協議会 能登町災害ボランティアセンター  
春蘭の里「交流宿泊所 こぶし」

能登町での2日間の活動をはじめ、事前・事後の学習カリキュラムを通じて、災害の厳しさを実感し、地域での支え合いの大切さを学びました。

## 活動内容

【1日目】能登町災害ボランティアセンターの職員の方から、震災当時の様子や現在の状況について詳しく教えていただきました。

【2日目】「交流宿泊所こぶし」は、今回の震災で地域住民の自主避難所として開放され、重要な役割を果たしました。ここでは、震災や津波で汚れてしまった地域の工芸品をきれいにする作業を行いました。また、地域住民の方々との交流会では、貴重なお話を伺うことができました。

地域福祉活動推進研修会にて、参加者が活動報告をしています。ぜひ4ページのQRコードからご覧ください。



## 【参加のきっかけ】何が私たちを動かしたのか

- 自分の住んでいる地域で災害が起きたときに役に立てられることや、自分にできることを学びたいです。
- 自然災害が多くなっているのを見て、他人事ではないと感じました。今の状況をしっかり理解したいと思い、何ができるかを考えるためにボランティアに参加しようと決めました。

## 【現地の実情を知る】想像を超えた被災地の状況

- まだ屋根にブルーシートがかかっている家や崩れている家が多く、能登町社会福祉協議会で教えていただいたボランティアの内容でも、災害ゴミの運搬や土砂の撤去が多かったため、家の修理や復旧には時間がかかることを知りました。
- 能登町社会福祉協議会の職員の方々、私が想像していたよりもずっと前向きで驚きました。災害発生直後にご自身も大変だったはずなのに、地域の人を助けようという強い気持ちがしっかりと伝わってきました。

## 【心に残った言葉】地域住民の方との交流を通じて

- 「次に災害が起きた時は、ここ(家)から離れたくない」という言葉が印象に残っています。自分の地域を愛し、そこで生涯を終えたいと思う信念に感動しました。
- 人との結びつきが非常に大切で、助け合いや近所の人とあいさつをするだけでも違うのかなと思いました。

# 赤い羽根共同募金



令和6年度の共同募金運動は、令和6年12月31日をもって終了いたしました。募金にご協力いただきました寄付者の皆様をはじめ、募金推進にご尽力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

## 令和6年度募金報告

令和6年度  
募金額 **11,507,869円**

街頭募金にもご協力いただき、ありがとうございました。

募金内訳		
募金種別	募金実績額	御協力いただいた皆様
戸別募金	8,063,100円	市内全地区の皆様
法人募金	2,432,227円	市内企業885社の皆様
街頭募金	679,914円	市内各地区日赤奉仕団・ボランティア団体・学生ボランティアの皆様・募金をお寄せいただいた皆様
学校・職域募金	215,888円	飯田西中学校・旭ヶ丘中学校 伊賀良小学校・追手町小学校 下伊那農業高校・飯田短期大学・市役所関係機関職員の皆様・飯田市社会福祉協議会職員・窓口で募金をお寄せいただいた皆様
その他 (歳末たすけあい募金)	116,740円	飯田下伊那理容師会・飯田子供の園 保育園・飯田仏教会・元善光寺婦人会の皆様
合計	11,507,869円	



街頭募金活動では多くの皆さんから募金をしていただきました。学生ボランティアさんも参加!募金活動を盛り上げてくれました。

## 飯田市内・県内の福祉事業へ配分させていただきます

- ♥まちづくり委員会等で行う事業 (敬老会、サロン活動、研修会等)
- ♥ボランティア団体・当事者支援団体等への事業助成
- ♥民間福祉施設へ備品購入の助成
- ♥市内小中学校(特別支援学級設置校)へ歳末激励金
- ♥飯田市内小中学校28校へ図書整備助成
- ♥長野県共同募金会が行う広域事業 (災害準備金等の積立、高齢者・障害者移送車輛等の整備他)

## 【橋南地区 ありがとうメッセージ】

橋南地区文化祭・芸能発表会が無事開催でき、子どもから高齢者まで幅広い世代に楽しんでいただきました。ふれあいサロンなど各種団体による作品披露の機会にもなりました。



## 【丸山地区 自主防災会 ありがとうメッセージ】

赤い羽根共同募金の「安心安全なまちづくり活動支援事業」を活用して、トランシーバー10台を整備しました。赤い羽根共同募金活動の理解・推進することで、共同募金に対するお礼をさせていただきます。



## 【追手町小学校の取り組みをご紹介します】

飯田市立追手町小学校児童会の皆さんの皆さんが、参観日に合わせて募金の呼びかけを行っていただきました。いただいた募金は、地域の福祉活動に役立てられます。

地域の皆さまのあたたかいご協力本当にありがとうございました。

詳しい使いみちは赤い羽根共同募金のホームページをご覧ください。 <https://www.akaihane.or.jp/>

## 災害と地域の支え合い～ふくしの力で防災・減災～

去る令和6年12月7日(土) 飯田市社会福祉大会と地域福祉活動推進研修会を合同開催しました。紙面にて、会の様子をご紹介させていただきます。

会の様子をYouTubeでもご覧いただくことができますので、ぜひアクセスをお願いします。



### 動画視聴方法

**方法①** 社協ホームページ(トップページ上部)から「第68回飯田市社会福祉大会および令和6年度地域福祉活動推進研修会の開催報告」をクリックし詳細をご覧ください

**方法②** スマートフォンからカメラで図を読み取りください



## 社会福祉大会表彰者の皆様

下記にて表彰者の皆様に顕彰させていただきます。受賞おめでとうございます。(五十音順・敬称略にて)

### 特別功労者表彰

#### 名誉大会長表彰

加藤 順子 (三穂)	塩澤 りょう子 (松尾)	戸崎 敬 (県)	永田 宣子 (松尾)
林 隆秀 (千代)	細井 ひろみ (県)	山平 由里 (龍江)	

#### 大会長表彰

赤羽 宗勝 (松尾)	岩下 美代 (三穂)	岩下 八重子 (三穂)	小木曾 学 (県)
坂井 いずみ (山本)	島岡 まゆみ (龍江)	下井 眞由美 (松尾)	関口 敦子 (県)
中島 しげ子 (川路)	秦 香代子 (東野)	細田 英長 (伊賀良)	匿名 1名

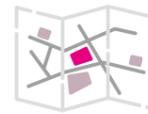
### 感謝状表彰

池戸 澄子 (上郷)	矢沢 珠美 (橋南)	吉川 和子 (橋南)
------------	------------	------------

### ご寄付をいただいた皆様(ご紹介)

飯田市ボランティアセンター  
 飯田郵便局OB会  
 伊賀良ボランティアグループ  
 株式会社おさひめコーポレーションカーブス事業部  
 国際ソロプチミスト飯田  
 金光教飯田教会  
 JAみなみ信州女性部上郷支部

シチズン時計マニュファクチャリング(株)飯田殿岡工場  
 株式会社中村  
 株式会社ふくやま  
 株式会社マスト  
 三菱電機株式会社中津川製作所飯田工場  
 ユニー(株)小さな善意で愛の輸運動アピタ飯田店  
 YOKOTAホールディングス株式会社  
 有限会社綿治硝子店  
 匿名5名



# 地域福祉活動推進研修会



「災害と地域の支え合い～ふくしの力で防災・減災～」をテーマに、長野県社会福祉協議会 山崎博之氏のコーディネートのもとシンポジウムを行いました。能登半島地震の被災地支援としてボランティアワークキャンプに参加した高校生による活動報告に続いて、羽場地区健康福祉部会及び三穂地区健康福祉委員会から住民支え合いマップの防災における活用についての発表を行いました。さらに、長野県災害派遣福祉チームとして活動した特養遠山荘職員から福祉避難所運営支援の実施報告が行われ、災害時に地域でできることや日頃からの支え合いの大切さを皆で考え合う機会となりました。



### 高校生ボランティアワークキャンプ

8月8、9日の1泊2日で飯田下伊那の高校生14名が石川県能登町を訪問し、津波被害を受けた輪島漆器を磨くボランティアや、被災した住民の皆さんとの交流を行ってきました。参加した高校生は災害時に備えて平常時から協力し合える地域づくりが必要であると感じ、自分たちができることとして、募金活動のボランティアや災害救援ボランティア養成講座への参加など、それぞれの一歩を踏み出しました。

### 三穂地区健康福祉委員会 委員長 木下菊子氏



毎年7月に健康福祉委員会が民生児童委員や組合長と協働して住民支え合いマップを更新。完成したマップは、熱中症予防の啓発を兼ねた見守り訪問や地震総合防災訓練における安否確認訪問等に活用しています。継続的な取り組みにより、マップの存在が地区内に浸透してきています。

### 羽場地区健康福祉部会 部会長 松田一彦氏



全戸を対象に、住民支え合いマップ作成のための調査を毎年実施。災害時支援用と日常生活支援用で調査票を分けて情報を整理し、状況に合わせて地区内で助け合いができる仕組みを構築しています。

### 長野県災害派遣福祉チーム 特別養護老人ホーム遠山荘 森下ミエ・多田井琢馬



能登町の福祉避難所(災害時に高齢者や障がい者等、特に配慮が必要な方のために開設される二次避難所)に派遣され、避難所の運営や入退所の支援に従事。現地の職員と連携しながら、食事や服薬、排泄等の支援を通じて被災者の心身の健康を支えました。



# 第10回 障がい者文化芸術作品展

令和6年10月24日(木)～10月27日(日)



今年で10回目となる障がい者文化芸術作品展。飯田市内に在住、またはお勤めされている障がいのある方々が出展されました。その中の受賞された作品をご紹介します。



「笑ってる きよしさん」 松下利夫

実行委員長賞



「無題」 久根下 元信

優秀賞



「20分」 齋藤 聖奈

優秀賞



「雨の日のこと」 細井 宏輝

優秀賞



「あにき」 高林 三郎

優秀賞



「いろんな電車」 澤 守道

優秀賞



社会福祉士 介護福祉士 になりたい学生の皆さん

「社協の奨学金」がおすすめです!

返済免除制度あり

社協に5年勤務 全額免除

飯伊事業所に5年勤務 半額免除

年間貸与額 72万円

応募締切 4/30

詳細は下記までお問い合わせください

飯田社会福祉協議会 総務課

飯田市東栄町3108-1 さんとぴあ飯田2階 TEL.0265-53-3040

## 令和6年度災害関連講座報告 ～災害に備えて一緒に学びました～

近年、地震や豪雨などの自然災害が多発し、大きな被害が出ています。災害後の生活再建や復興には、「地域の助け合い」と「災害ボランティア」の力が不可欠です。

飯田市ボランティアセンターでは、災害時における地域の助け合いや、災害時の救援活動に参加できるボランティアの養成、災害ボランティアセンターの立ち上げや運営について、地域の皆様とともに学ぶ講座を開催しました。

### 災害時の助け合い講座 9/7(土)実施

災害が発生した際に、地域や近隣の方々が協力し合い、復興に向けて助け合うためにはどうすればよいか、また平時からどのような人とつながり、災害に備えるかをみんなで考える講座を実施しました。



### 災害救援ボランティア養成講座 9/29(日)10/12(土)、10/19(土)全3回実施

災害救援に必要な専門知識を持ち、救援活動に参加できるボランティアを養成する講座を開催しました。



上級救命講習の様子

飯田広域消防署にてがれきの除去体験

### 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 (災害救援ボランティアフォローアップ講座) 11/24(日)実施

飯田市内で災害が発生した際に、災害ボランティアセンターの運営に必要な知識や技術を深め、関係機関との連携・協力体制を構築することを目的に、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施しました。「にいがた災害ボランティアネットワーク」の李仁鉄氏を講師に迎え、災害救援ボランティア養成講座修了者など60名が参加しました。訓練は災害ボランティアセンターの設置から始まり、設置後はボランティアセンターの運営側とボランティア側に分かれて、それぞれの役割を体験しました。実践的な体験を通じて、災害ボランティアセンターの運営や支援活動について理解を深めました。



飯田市ボランティアセンターでは、今後も地域の皆様にご協力をいただきながら、災害時には災害ボランティアセンターの開設・運営がスムーズに行えるよう準備を進めていきます。

こんにちは。今回担当させていただくのは、図書館司書の湯澤です。飯田短期大学図書館は約76,000冊の蔵書がある、主に飯田短大の学生と教職員が利用できる図書館です※。飯田短大の学科・専攻に関する専門書や絵本を多く所蔵しているのが特徴で、学生は学習スペースとして、また日々の息抜きに図書館を利用しています。

知っていますか？

## バリアフリー図書

自分にあった「分かりやすさ」・「読みやすさ」を見つけましょう！

2019年に読書バリアフリー法という法律ができてから、全国的に学校や図書館においても「読みやすさ」「分かりやすさ」をどのように実現できるだろうという模索が始まりました。「読みやすさ」「分かりやすさ」を必要とする読者の特性やニーズを意識した本のことを「バリアフリー図書」といいます。

### 点字つきさわる絵本

絵本の文章が点字になっているだけでなく、絵も触って分かるように工夫されています。



なかがわりえこ作 おおむらゆり絵「てんじつきさわるえほんぐりとぐら」福音館書店、2013。

### 大きな文字の本

元の本よりも文字を大きくして、読みやすい書体に変更されています。



▲通常版との比較

宗田理作はしもとしん絵「ぼくらの七日間戦争(1) <大きな文字の角川つばさ文庫>」読書工房、2024。

### LLブック

文字がほとんどない本やピクトグラムを使っている本、写真を多く使っている本など様々あります。



季刊「コトノネ」編集部・小俣裕人「クッキーづくりの仕事ー洋美さんの1日」社会福祉法人埼玉福祉会、2018。

### マンガ

絵によって情景が描かれ、ふきだして地の文とセリフの区別がつきやすく分かりやすいです。



清水西「はたらく細胞(1)」講談社、2015。

### オーディオブック

朗読したものを録音した音声コンテンツの総称をいいます。  
●障害のある人が利用できる「サビエ」というインターネット図書館もあります。



### 電子書籍

読みやすい大きさやレイアウトに変更できるデジタル図書。マルチメディアDAISY図書などもあります。



(バリアフリー図書から抜粋6種)

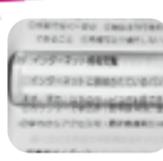
障害のあるなしに関わらず、自分が読みやすいように読めばOK◎

## こんな道具もあります！



### リーディングトラッカー

1行ずつ読むのが難しい人のための道具です。いろいろな色が用意されているので、自分が読みやすい色を選んで使います。



### リーディングルーペ(拡大鏡)

リーディングトラッカーの機能に加えて、文字を大きくして読むための道具です。

参考：読書工房「読書バリアフリー 見つけよう自分にあった読書のカチ」国土社、2023。 ●原稿中の紹介図書の著作物使用の許諾は受けております。

飯田短期大学図書館  
Instagramもぜひご覧ください



※本学で取得できる免許・資格等で現在働いている方、および卒業生は短大図書館にて閲覧と複写ができます。(要事前連絡0265-53-6962)

## あっちゃんの子育てエッセイ

# ひとねる、ひとなる

## カーテンと勉強部屋

我が家には、キッチンと子どもの勉強部屋を隔てる壁がありません。…と言えば聞こえはいいですが、実用的ではありません。息子の悩みは、「調理の油が飛んできて、机や置いてある物がべたべたする」というものでした。とっても嫌な気分になるそうです。

何しろ古い家ですし、高性能な換気扇もついていない。というわけで私は考えに考え、カーテンをつけることにしました。最初は障子の和紙を天井から垂らそうかとも思いましたが、それでは張り替えるたびにごみが出て不経済。そこで、もう使わなくなった洗剤のシートをカーテンに仕立て直してみた、というわけです。幅の足りない分は、紺色の布をはぎ合わせました。

かくして油の飛ばない快適な勉強机を手に入れた息子は、(普段はお菓子のごみも片づけないくせに)いそいそと机周りをきれいにし、勉強するようになりました。油問題が解決しただけでなく、親の視線から逃れられるスペースを得たことの方が嬉しいようです。

経費はゼロ円(カーテンレールも使わずに放置してあったので)。母、いい仕事をしました。うふふ。

確かに買えば楽なのだけれど。 ♀♀♀

## リバーシブルなトイレマット

ホームセンターで2,000円もせず売っているトイレマット。そんなに家計の負担になるわけではないから買ってしまえば楽なのですが、ちょっと気に入った生地で作ってみると、思いのほか充実感と満足感を得られるものです。ミシンで(ほぼ)まっすぐ縫うだけだから楽ちんですしね。



(材料)  
型紙(新聞紙などでOK)  
布2種類  
※今回はキルティング生地と起毛ダブルガーゼを使用。キルティング生地は丈が足りなかったのので、3枚をつなげています。

(作り方)

- ① 作りたい大きさの型紙を作る。便器の足元のカーブに沿うように、ここだけは丁寧にしなす。縫い代はぐりりと1周1cm取ります。
- ② 型紙に合わせて布を断ちます。布は断つ前にアイロンをかけることで、しわを伸ばしながら目を整えることを怠らないように。そして、布地の向きをそろえましょう。
- ③ 断った布を中表にし、もう一度アイロンをかけます(ポイント!)。ミシンでぐりりと1周縫います。後で裏返すので、返し口を10~15cm残すことを忘れずに。
- ④ 縫い合わせたら、返し口から裏返します。再びアイロンをかけて形を整え、返し口を手縫いでコの字はぎするか、ミシンできわを縫って完成。

# ふれあいサロンめぐり

ご近所同士が集まる交流の場所

羽場地区の「月曜サロン会」の新年会で、手作りの「すごろく」を楽しみながら心温まるひとときを過ごしました。野沢温泉スキー場からスタートし、サイコロを振るたびに笑い声が響くなか、県内の名所を巡り、地元の羽場町を目指す旅を素敵な参加者たちと共に楽しみました。道中では「一句読んでね(一茶の里)」や「スイカを食べよう(波田町)」といった演出が盛りだくさん。松本空港からジェット機で直行、ロープウェイやトンネルを駆使して一気に進む一方、浅間、別所、鹿教湯などの温泉地でのひと休み(1回休み)はメリハリを生み、笑いを誘う楽しい旅となっています。

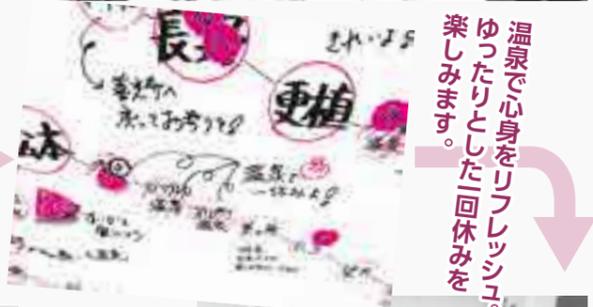
旅する気分で楽しむ「すごろくゲーム」!



歌声響く新年会、「すごろく」でさらなる盛り上がり



笑い声が絶えません。いよいよ楽しいゴールです。



温泉で心身をリフレッシュ。ゆったりとした回休みを楽しめます。



最後の一步は慎重に! ゴールは目の前

## おマメDEクイズ

社協情報誌「おマメ」124号の中からクイズです。答えと右記の要項を添えてぜひ応募ください。クイズに正解された方の中から抽選で5名に図書カードをお贈りします。

124号クイズ

障がい者文化芸術作品展は今年で第何回目でしょうか?(ヒント6面)



応募用QRコード

<応募方法> (2通りあるよ!)

- omamede@iidashakyo.or.jp にメールを送信!
- QRコードから応募! おマメでクイズに参加してね



おマメで体操イメージキャラクター マメ太郎 マメ子

123号のクイズの答え

当選された方

まごの手

- ・斉藤 和枝様(橋南) ・加賀 美紀子様(松尾) ・下平 美香様(伊賀良)
- ・矢澤 さち恵様(鼎) ・館野 由美子様(上郷)

応募要項 <ハガキで応募される場合>

85	395-0024	①クイズの答え
「おマメ」	飯田市社協	②住所
編集委員会	飯田市東栄町三〇八	③氏名 ④年齢
行		⑤電話番号
		⑥「おマメで」の感想

ご応募締め切り 4月末日

125号の誌面にてクイズの答え・当選者の発表を行います。※ご応募の際にいただいた個人情報はプレゼント発送以外には使用いたしません。※匿名表現でご感想を次回号に掲載させていただく場合がございます。ご了承ください。

多くのご応募ありがとうございました!



# おマメの部屋

ボランティアセンター情報



各情報の申し込み・お問い合わせは

飯田市ボランティアセンター

(さんとおびあ飯田 飯田市社協内)

TEL.0265-53-3182

## 有償移送サービス運転ボランティアを募集しています

有償移送サービスとは?

単独でタクシー等の公共交通機関を利用することが困難な高齢者の方や障がい者の方を、地区内の運転ボランティアさんが簡易な介助により目的地まで送迎する支え合いの取り組みです。現在、市内12地区【羽場、丸山、座光寺、下久堅、上久堅、千代、龍江、竜丘、川路、上郷、上村、南信濃】で運行されています。

上記の実施地区にお住まいの方で、地区の運転ボランティアとしてご協力いただける方を募集しています。新に希望される方(75歳未満)は、自動車学校にて開催される「福祉有償運送運転者講習及びセダン等運転者講習」を受講していただけます。地域の支えあいに関心のある方、ぜひ受講していただき地域で活躍しませんか?



運転者講習会日程 R7年4月9日(水) 8:20~19:00 アジマ自動車学校

お問い合わせ 飯田市社会福祉協議会 地域福祉推進係 TEL.0265-53-3182

## 11月~1月 フードドライブご寄付お礼

(順不同・敬称略)

【団体】・羽場地区健康福祉部会・鼎地区健康福祉委員会(文化祭)・竜丘地区文化祭・丸山地区文化祭・鼎地区民生児童委員協議会・東野地区民生児童委員協議会・三穂地区民生児童委員協議会・龍江地区民生児童委員協議会・橋北地区民生児童委員協議会・松尾地区民生児童委員協議会・上久堅地区民生児童委員協議会・伊賀良地区民生児童委員協議会・山本地区民生児童委員協議会・橋南地区民生児童委員協議会・座光寺地区自治振興センター・鼎地区自治振興センター・上郷地区自治振興センター・橋南地区自治振興センター・龍江地区自治振興センター・座光寺地区自治振興センター・川路地区自治振興センター・座光寺地区・竜丘地区・よこね田んぼ保全委員会・南信州子ども応援プラットフォーム・南信地域振興局・国際ソロチニスト・JA女性部松尾支部



トヨタレンタリース長野 飯田インター店様

【企業】・(株)七ヶ里農園・(株)関東甲信クボタ・(株)トーエネック 飯田営業所・(株)ふくやま・(株)パロー・チャンピオン 飯田店  
(株)トヨタレンタリース長野 飯田インター店・天恵製菓(株)



龍江地区民生児童委員協議会様



下伊那農業高等学校PTA様

【学校】・下伊那農業高等学校PTA

【もぐもぐさぼーたー協力企業】・長野メディアカルフーズ(株)  
・綿藤トキワフーズ(株)・大萬(株)

※飯田下伊那にお住まいの皆様

## フードドライブ受付のご案内

受付場所 飯田市ボランティアセンター 飯田市東栄町3108-1さんとおびあ2F

受付日時 平日8:30~17:30 電話 0265-53-3182

## 社協情報誌「おマメで」に広告を掲載しませんか?

~発行部数は約30,000部で、飯田市内各世帯に配布します~

●掲載申請ができる方

住所(本店・支店・営業所等)が飯田市内にあり、飯田市社会福祉協議会の基本理念に賛同される方

●掲載できない広告

政治・選挙・宗教・風俗・貸金業に関連する広告、事実と異なる表記を含む、内容が誇大である広告等

(1回の掲載当たり)

★縦50mm×横173mm 25,000円

★縦50mm×横85mm 14,000円

申込方法など詳細はお問い合わせください 申込・お問合せ/総務課総務係 TEL.0265-53-3040